

愛媛県御荘湾で採集されたヒメベンケイガニ

山川宇宙¹・山下龍之丞²・山本貴仁³・清水孝昭⁴

¹筑波大学大学院生命環境科学研究科生物科学専攻

²東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科応用環境システム学専攻

³西条自然学校

⁴愛媛県農林水産研究所水産研究センター



写真1 *Nanosesarma minutum* ヒメベンケイガニ
(TKPM-AR 3311)

種の記録

Sesarmidae ベンケイガニ科

Nanosesarma minutum (De Man, 1887)

ヒメベンケイガニ(写真1)

標本 徳島県立博物館節足動物標本(TKPM-AR) 3311, 1♀, 甲長 3.6mm, 甲幅 4.1mm, 御荘湾(愛媛県南宇和郡愛南町御荘平城), 2025年4月15日, 山川宇宙採集.

種の特徴

甲は四角形で, 前縁中央が凹む. 前側縁に眼窩外歯を含めて2歯を有する. 甲の表面や鉗脚, 歩脚に軟毛をもつ. 歩脚の長節後縁末端が鋸歯状である. 以上の特徴が, 三浦(2008)や李・曾(2015)のヒメベンケイガニの標徴と一致したため, 本種に同定された.

備考

上記標本は, 御荘湾南東部の潮間帯下部にあった転石の下から採集された. なお, 採集時には既に左の第1-3歩脚は欠損していた. 本種は, 国内では千葉県および鳥取県から九州にかけて記録されている(青木, 2022; 山川ほか, 2024). 愛媛県では, 西条市の加茂川河口から標本に基づいて記録されており, この標本は西条自然学校で保管され

ている(光澤ほか, 2016). また, 岩城島の孤隠鼻で2002年8月5日に採集された1標本が大阪市立自然史博物館に収蔵されている(同館節足動物門標本資料 OMNH-Ar 5628). 加えて, 標本の有無は不明であるが, 松山市西垣生町の海域と宇和島市の堂崎海岸からも確認されている(須賀ほか, 1998; 株式会社松山パーク, 2019). 本稿は本種の愛南町初記録となる.

謝辞

徳島県立博物館の鈴木佑弥学芸員には標本の登録を行っていただいた. 大阪市立自然史博物館の石田惣博士には収蔵標本の確認をしていただいた. ここに記して厚く御礼申し上げる.

引用文献

- 青木晴香. 2022. 8 岩井海岸および西ヶ崎の潮間帯動物相. 日本海洋生物研究所年報, 2022:36-46.
- 株式会社松山パーク. 2019. 株式会社松山パーク廃棄物焼却施設整備事業に係る環境影響評価書. 株式会社松山パーク, 松山. 401pp.
- 李 政璋・曾 令光. 2015. 台湾小相手蟹属(十足目:短尾下目:相手蟹科)兩種新記録. 台湾生物多様性研究, 17(3):275-285.
- 光澤安衣子・和田太一・和田悠介. 2016. 愛媛県西条市加茂川河口干潟における底生生物相. 愛媛県総合科学博物館研究報告, 20:1-15.
- 三浦知之. 2008. 干潟の生きもの図鑑. 南方新社, 鹿児島. 197pp.
- 須賀秀夫・石川和男・石川 裕・森川國康. 1998. 愛媛県の海岸動物に関する研究 III—宇和島市・堂崎海岸—. 松山東雲短期大学研究論集, 29:87-105.
- 山川宇宙・乾 直人・鎗田めぐ・深川元太郎. 2024. 長崎県五島市で採集されたヒメベンケイガニ. 長崎県生物学会誌, 94:22-23.

(2025年5月10日受付, 2025年5月11日公開)

連絡先: 山川宇宙 (e-mail: uchukawaanago@gmail.com)
(Uchu Yamakawa, Ryunosuke Yamashita, Takahito Yamamoto and Takaaki Shimizu. 2025. *Nanosesarma minutum* (Sesarmidae) collected from Misho Bay, Ehime Prefecture. NS Fieldnote, 25007)